

浜銀総研 News Release



2015年9月16日

前回調査比横ばいとなった神奈川県内中堅・中小企業の景況感

—— 企業経営予測調査2015年9月調査結果 ——

要 旨

【業況判断D.I.は前回調査から横ばい】

神奈川県内中堅・中小企業の2015年9月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は前回6月調査比横ばいの▲17となった。

今回の業況判断D.I.を製造業・非製造業別にみると、製造業が▲20と前回調査に比べて1ポイント低下した一方で、非製造業は▲14と同2ポイント上昇した。製造業では食料品や金属製品でD.I.が上昇したものの、鉄鋼・非鉄や一般機械などで景況感が悪化した。一方、非製造業では飲食店・宿泊と運輸・倉庫のD.I.が低下したものの、小売やサービス、不動産などで業況が改善した。

前回6月調査における9月末時点の業況判断D.I.（全産業ベース）の予想は6ポイントの上昇が見込まれていたが、実際のD.I.は横ばいとなった。中国経済の成長鈍化や人手不足問題などが県内中堅・中小企業の景況感改善を抑制したと考えられる。

3か月先（2015年12月末）の予想については、製造業が9月末比5ポイントの上昇、非製造業も同4ポイントの上昇を見込む。鉄鋼・非鉄や化学・石油、飲食店・宿泊など今回調査で業況が落ち込んだ業種においてもD.I.の上昇が見込まれている。

【本件についてのお問い合わせ先】

(株)浜銀総合研究所 調査部 新瀧 健一

TEL. 045-225-2375 (ダイヤル)

企業経営予測調査

2015年9月実施

四半期別（第177回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,231社
（うち製造業398社、非製造業833社）

回収率36.1%（回答企業445社、うち製造業162社、非製造業283社）

業況判断D.I.

（2015年9月末）

神奈川県内中堅・中小企業の2015年9月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は前回6月調査と同水準の▲17となった。

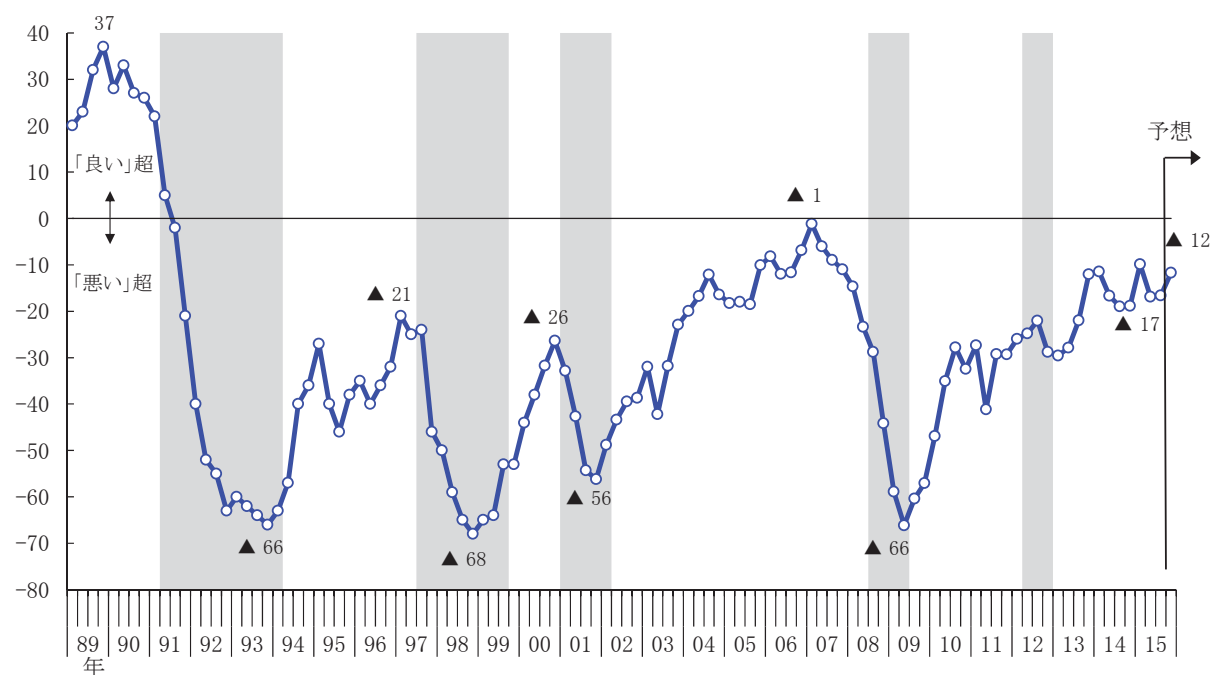
今回の業況判断D.I.を製造業・非製造業別にみると、製造業が▲20と前回調査に比べて1ポイント低下した。業種別には、食料品（前回調査：▲29→今回調査：▲11）や金属製品（同：▲25→▲9）でD.I.が上昇したものの、鉄鋼・非鉄（同：+10→▲33）や一般機械（同：+4→▲11）などで景況感が悪化した。

一方、非製造業は前回調査の▲16から▲14へと2ポイント上昇した。業種別には飲食店・宿泊（同：+7→▲14）と運輸・倉庫（同：▲3→▲15）でD.I.が低下したものの、小売（同：▲33→▲19）やサービス（同：▲21→▲17）、不動産（同：▲4→0）などで景況感が改善した。

業況判断D.I.の推移

業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%

全産業



（注1）各年の調査月は3、6、9、12月。

（注2）シャドーは神奈川県の景気後退期を示す。

なお、前回6月調査において9月末時点の業況判断D. I.（全産業ベース）の予想は▲11と6月調査の実績（▲17）に比べて6ポイントの上昇を見込んでいたが、今回調査の実績（▲17）は横ばいとなった。中国経済の成長鈍化や人手不足問題などが県内中堅・中小企業の景況感改善を抑制したと考えられる。

（3か月先の予想）

2015年12月末時点の業況判断D. I.（全産業ベース）は9月末実績に比べて5ポイント上昇の▲12と、D. I. が上向き見込みである。

製造業・非製造業別にみると、製造業は▲15と9月末比5ポイントの上昇が見込まれている。業種別にみると、鉄鋼・非鉄や化学・石油、一般機械、食料品などで業況が改善する見込みである。一方、非製造業も▲10と9月末に比べて4ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、卸売や小売、飲食店・宿泊のD. I. が大幅に上昇する見込みである。

足元の業況判断D. I. と3か月先の予想

（業況判断D. I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、％）

	2015年 3月末	2015年 6月末	2015年 9月末	2015年 12月末 (予想)
全産業	▲ 10	▲ 17	▲ 17 (▲ 11)	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 19	▲ 20 (▲ 9)	▲ 15
一般機械	14	4	▲ 11 (4)	0
電気機械	▲ 4	▲ 20	▲ 20 (▲ 5)	▲ 12
電子部品・デバイス	▲ 11	▲ 8	▲ 9 (▲ 31)	▲ 27
輸送機械	▲ 4	▲ 12	▲ 13 (0)	▲ 13
食料品	▲ 25	▲ 29	▲ 11 (▲ 14)	0
化学・石油	▲ 56	▲ 46	▲ 50 (▲ 31)	▲ 30
鉄鋼・非鉄	▲ 18	10	▲ 33 (10)	11
金属製品	▲ 25	▲ 25	▲ 9 (▲ 10)	▲ 18
非製造業	▲ 10	▲ 16	▲ 14 (▲ 12)	▲ 10
建設	7	▲ 9	▲ 8 (▲ 9)	▲ 14
不動産	▲ 10	▲ 4	0 (0)	6
運輸・倉庫	▲ 28	▲ 3	▲ 15 (0)	▲ 9
卸売	▲ 24	▲ 25	▲ 23 (▲ 28)	▲ 11
小売	▲ 23	▲ 33	▲ 19 (▲ 26)	▲ 9
飲食店・宿泊	6	7	▲ 14 (0)	▲ 7
サービス	▲ 4	▲ 21	▲ 17 (▲ 6)	▲ 11

（注）カッコ内は前回2015年6月調査時点における2015年9月末予想である。

以 上

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。